Ⅳ 学校質問紙調査結果

1 各教科の指導に関する調査

(1)各教科共通の指導に関する調査

		学		ŧ	ってはまる	5			あては言	 らない	
		年	R3計	増減	R4計	よく	やや	R3計	R4計	あまり	まったく
$\Pi 1(1) 2(1) 3(1)$	国	1	95.8	\rightarrow	94. 9	56. 4	38. 5	4.2	5. 1	1. 7	3. 4
「(国語科・数学	語	2	92. 4	7	95. 7	65.8	29. 9	7.6	4. 3	3. 4	0.9
科・外国語科)で は,生徒の学習到達		1	97. 5	\rightarrow	97.4	72.6	24.8	2.5	2.6	2.6	0.0
度を把握した上で,習熟の程度に応じた	学	2	97. 5	1	95. 7	72.6	23. 1	2.5	4. 3	4. 3	0.0
指導を実施してい	外国	1	95.8	1	94. 0	60.7	33. 3	4. 2	6.0	3. 4	2.6
る。」	語	2	96. 6	\rightarrow	97. 4	67. 2	30. 2	3. 4	2.6	2.6	0.0
	国	1	89. 0	^	87.2	65.0	22.2	11.0	12.8	9.4	3.4
II 1(2) 2(2) 3(2)	語	2	89. 1	1	88.0	65.8	22.2	10.9	12.0	10.3	1. 7
「(国語科・数学 科・外国語科)で	数	1	84. 7	7	88.0	59.0	29. 1	15.3	12.0	6.8	5. 1
は、計画的に宿題などの学習課題を出し	学	2	84. 9	1	83.8	57. 3	26. 5	15. 1	16. 2	12.8	3. 4
ている。」	外国	1	85. 6	<i>></i>	88.0	59.0	29. 1	14.4	12.0	8.5	3. 4
	語	2	87.4	>	88.8	58.6	30.2	12.6	11. 2	7.8	3. 4
	国	1	95.8	\rightarrow	94. 9	51.3	43.6	4.2	5. 1	5. 1	0.0
Ⅲ 1(3) 2(3) 3(3) 「(国語科・数学	語	2	95.8	1	93. 2	49.6	43.6	4. 2	6.8	5. 1	1.7
科・外国語科)では、中学校で学習し	数	1	98. 3	\rightarrow	99. 1	75.2	23.9	1.7	0.9	0.9	0.0
たことを把握した上	学	2	99. 2	\rightarrow	98.3	72.6	25.6	0.8	1. 7	1. 7	0.0
で, 指導を行っている。」	外国	1	99. 2	→	96.6	65.8	30.8	0.8	3. 4	3. 4	0.0
	語	2	98. 3	\rightarrow	97.4	67.2	30.2	1.7	2.6	2.6	0.0
II 1(8) 2(8) 3(8)	国	1	94. 1	7	98.3	55.6	42.7	5.9	1.7	1.7	0.0
「(国語科・数学	語	2	95. 0	\rightarrow	94.0	59.8	34. 2	5.0	6.0	6.0	0.0
科・外国語科)では、思考の過程を整		1	89.8	1	88.0	47. 9	40.2	10.2	12.0	12.0	0.0
理させるなど、学習したことを振り返ら	学	2	89. 1	\rightarrow	88.9	41.0	47.9	10.9	11. 1	11. 1	0.0
せる指導を取り入れ	外国	1	83. 9	1	90.6	45.3	45.3	16. 1	9.4	9.4	0.0
ている。」	語	2	86.6	1	93. 1	45. 7	47.4	13.4	6. 9	6. 9	0.0
	国	1	80. 5	1	92.3	51.3	41.0	19.5	7. 7	6.8	0.9
II 1(9) 2(9) 3(9)	語	2	79. 0	1	88. 9	47.0	41.9	21.0	11. 1	11. 1	0.0
「(国語科・数学 科・外国語科)で		1	76. 3	7	83.8	49.6	34. 2	23. 7	16. 2	14. 5	1.7
は、デジタル機器を 活用した授業を行っ	学	2	68. 9	1	80.3	49.6	30.8	31. 1	19. 7	17. 9	1.7
ている。」	外国	1	92. 4	>	94. 9	70.9	23.9	7.6	5. 1	4.3	0.9
	語	2	86. 6	7	94.8	62.9	31.9	13.4	5. 2	3. 4	1. 7

		学		理	解してい	る	理解していない				
		年	R3計	増減	R4計	よく	ゆゆ	R3計	R4計	あまり	まったく
	国語	1	94. 1	1	92.3	8.5	83.8	5. 9	7. 7	7. 7	0.0
Ⅲ 1(11) 2(10) 3(11)「(国語科・	語	2	92.4	7	95. 7	9.4	86. 3	7.6	4. 3	4. 3	0.0
※ 사용의 원 교육자기	数学	1	85. 6	1	81. 2	6.8	74.4	14. 4	18.8	18.8	0.0
は平均してどの程度		2	81.5	7	77.8	6.8	70.9	18.5	22. 2	22. 2	0.0
理解していると思いますか。」	外国	1	85. 6	\rightarrow	85.5	3.4	82. 1	14. 4	14. 5	13. 7	0.9
	語	2	82.4	7	87. 1	10.3	76. 7	17.6	12.9	12.9	0.0

		学		ŧ	ってはまる		あてはまらない				
		年	R3計	増減	R4計	よく	やや	R3計	R4計	あまり	まったく
Π 1(12) 2(11)	国	1	72. 0	1	70. 1	24.8	45.3	28. 0	29. 9	21. 4	8. 5
3(12)「(国語科・	語	2	65. 5	7	70. 1	23. 1	47.0	34. 5	29. 9	22. 2	7. 7
数学科・外国語科) では、理解が十分で	数	1	64. 4	1	71.8	33. 3	38. 5	35. 6	28. 2	24.8	3. 4
ない生徒に,放課後等を利用した補充的	学	2	63. 0	7	71.8	23. 1	48.7	37.0	28. 2	24.8	3. 4
な学習指導をしてい	外国	1	67.8	1	74. 4	29. 9	44.4	32. 2	25.6	17. 9	7. 7
る。」	語	2	64. 7	7	71.6	21.6	50.0	35.3	28.4	22.4	6. 0
	国	1	55. 1	1	61.5	23. 1	38. 5	44.9	38. 5	25. 6	12.8
Ⅱ 1(13) 2(12) 3(13)「(国語科・	語	2	64. 7	<i>†</i>	63. 2	29. 1	34. 2	35.3	36.8	25. 6	11. 1
数学科・外国語科) では、希望する生徒	数	1	62. 7	7	66. 7	31.6	35.0	37.3	33. 3	18.8	14. 5
に、放課後等を利用	学	2	63. 9	7	68.4	31.6	36.8	36. 1	31.6	24.8	6.8
した発展的な学習指 導をしている。」	外国	1	70. 3	1	67. 5	30.8	36.8	29. 7	32. 5	16. 2	16. 2
	語	2	73. 1	>	75. 9	37. 9	37.9	26. 9	24. 1	14. 7	9. 5
II 1(14) 2(13)	国	1	89. 0	1	96.6	55.6	41.0	11.0	3. 4	3. 4	0.0
3(14)「(国語科・ 数学科・外国語科)	語	2	87. 4	7	94. 9	57. 3	37.6	12.6	5. 1	5. 1	0.0
では、定期考査等に	数	1	83. 9	1	97. 4	52. 1	45. 3	16. 1	2.6	2.6	0.0
対職・技能を活用り る力を問う問題を出 題し、その結果を分外	学	2	85. 7	7	94.0	47. 9	46. 2	14. 3	6.0	6.0	0.0
	外国	1	89. 0	1	94. 9	53. 0	41.9	11.0	5. 1	5. 1	0.0
している。」	語	2	92. 4	7	95. 7	54. 3	41.4	7.6	4. 3	4. 3	0.0

(2) 国語の指導に関する調査

	学		ŧ	ってはまる	Ó		あてはまらない					
	年	R3計	増減	R4計	よく	やや	R3計	R4計	あまり	まったく		
Ⅱ1(4)「国語科では, 書き手の意図や文章全 体の主題を考える学習	1	98. 3	\rightarrow	98. 3	64. 1	34. 2	1. 7	1. 7	1. 7	0.0		
活動を取り入れている。」	2	98. 3	\rightarrow	97.4	69. 2	28. 2	1. 7	2. 6	1. 7	0.9		
Ⅱ1(5)「国語科では, 古文及び漢文を読むと きには,文語文法や句 法についての知識をも	1	87. 3	<i>†</i>	84. 6	51. 3	33. 3	12. 7	15. 4	12. 8	2. 6		
とに,前後の関係をとらえながら読み取らせる 指 導 を 行 っ て いる。」	2	86. 6	\rightarrow	86. 3	56. 4	29. 9	13. 4	13. 7	12. 0	1.7		
Ⅱ1(6)「国語科では, 読んだり聞いたりした ことや,あるテーマに ついて自分の考えを述	1	95.8	7	99. 1	66. 7	32. 5	4. 2	0. 9	0. 9	0.0		
べたり書いたりする学 習活動を取り入れている。」	2	95. 0	7	97. 4	64. 1	33. 3	5. 0	2. 6	2. 6	0.0		
Ⅱ1(7)「国語科では, 様々な資料を用いて, 根拠を踏まえて論理的	1	75. 4	1	88. 0	46. 2	41. 9	24. 6	12. 0	11. 1	0.9		
に書かせる指導を行っている。」	2	78. 2	7	86. 3	43.6	42.7	21.8	13. 7	12.8	0.9		
Ⅱ1(10)「国語科では, ディベートやディス カッションを取り入れ	1	47. 5	1	63. 2	26. 5	36.8	52. 5	36.8	33. 3	3. 4		
た授業を行っている。」	2	47. 9	1	63. 2	23. 9	39. 3	52. 1	36. 8	33. 3	3. 4		

(3)数学の指導に関する調査

(0)数十の指令に因す	る Buil	.									
	学		ā	ってはまる	5		あてはまらない				
	年	R3計	増減	R4計	よく	みや	R3計	R4計	あまり	まったく	
Ⅱ2(4)「数学科では, 定理や公式などの意味		91. 5	<i>→</i>	94. 0	47. 9	46. 2	8. 5	6. 0	5. 1	0. 9	
を理解させるような指 導を工夫している。」	2	89. 9	1	92.3	47.0	45. 3	10. 1	7. 7	6.8	0. 9	
Ⅱ2(5)「数学科では, 生徒に自分の推論の過		74. 6	7	80.3	38. 5	41.9	25. 4	19. 7	17. 1	2. 6	
程を説明させる機会を 設けている。」	2	82. 4	7	76. 9	35. 9	41.0	17. 6	23. 1	21. 4	1. 7	
Ⅱ2(6)「数学科では, 生徒同士がお互いの考 え方を交流し,議論・	1	72.9	7	82. 1	50. 4	31.6	27. 1	17. 9	15. 4	2.6	
検討する場面を取り入れた指導を行っている。」		70.6	7	80.3	42. 7	37. 6	29. 4	19. 7	17. 9	1. 7	
Ⅱ2(7)「数学科では, 生徒に予想や試行錯誤 を通して自ら課題を見		64. 4	1	77.8	28. 2	49. 6	35. 6	22. 2	21. 4	0.9	
い出させる指導を行っている。」		67. 2	7	74. 4	29. 9	44. 4	32.8	25. 6	24. 8	0.9	

(4) 外国語の指導に関する調査

	学		ŧ	ってはまる	5			あては言	まらない	
	年	R3計	増減	R4計	よく	やや	R3計	R4計	あまり	まったく
Ⅱ 3(4) 「外国語科では, 普段から主に英語	Т	51. 7	7	54. 7	14. 5	40.2	48.3	45. 3	41.0	4. 3
で授業を展開している。」	2	49. 6	7	58. 6	15. 5	43. 1	50. 4	41. 4	37.9	3. 4
Ⅱ 3(5) 「外国語科では,学習した文法事項や表現を用いて日常生活にかかわる内容を理	1	95.8	\rightarrow	94. 9	49.6	45. 3	4. 2	5. 1	5. 1	0.0
解したり表現したりする活動を取り入れている。」		95. 0	↑	94.8	44. 0	50.9	5. 0	5. 2	5. 2	0.0
Ⅱ 3(6) 「外国語科では,書き手の意向などを理解するために,文章の流れや構造に注意	1	93. 2	<i>†</i>	90.6	55. 6	35. 0	6.8	9. 4	8. 5	0.9
しながら、文章全体の 展開を把握し、読む活動を取り入れている。」		94. 1	1	91. 4	51.7	39. 7	5. 9	8. 6	8. 6	0.0
Ⅱ 3(7) 「外国語科では,読んだ内容について自分の考えを英語さいできるという。 書いたり、自分もさいできまいた英語をもとにまります。 意見交換したりするな	1	78.8	7	82. 1	38. 5	43. 6	21. 2	17. 9	15. 4	2. 6
ど, 『読むこと』, 『聞くこと』, 『話す こと』と有機的に関連 付けて『書くこと』を 行わせる活動を取り入 れている。」	2	79.8	\rightarrow	79. 3	34. 5	44.8	20. 2	20. 7	17. 2	3. 4
II 3(10) 「外国語科では, ディベートやディスカッションを取り入	1	16. 9	1	38. 5	11. 1	27. 4	83. 1	61.5	31.6	29. 9
れた授業を行っている。」	2	18. 5	1	36. 2	15. 5	20. 7	81. 5	63. 8	40. 5	23. 3

2 その他の教育活動に関する調査

2 (切底切获用/13)10	学		ŧ	ってはまる	<u>5</u>	あてはまらない					
	年	R3計	増減	R4計	よく	44	R3計	R4計	あまり	まったく	
I(1)「公開で研究授業	1	82. 2	1	96.6	89.7	6.8	17.8	3.4	1. 7	1. 7	
を実施している。」 	2	81. 5	1	94. 9	86.3	8.5	18. 5	5. 1	1. 7	3. 4	
I(2)「教科内で授業を 公開し,研修してい	1	82. 2	<i>→</i>	84.6	57. 3	27.4	17.8	15. 4	10.3	5. 1	
る。」	2	81. 5	7	85. 5	58. 1	27.4	18. 5	14. 5	9. 4	5. 1	
I(3)「教科等を越えて 授業を公開し、研修し	1	96. 6	>	94. 9	70.9	23.9	3.4	5. 1	3. 4	1. 7	
ている。」	2	96. 6	\rightarrow	96.6	72.6	23.9	3.4	3. 4	1.7	1. 7	
I(4)「家庭学習の状況 について調査し,学習	1	83. 1	\rightarrow	82. 1	41.0	41.0	16. 9	17. 9	8. 5	9.4	
指導に生かしている。」	2	81. 5	1	80.3	48. 7	31.6	18. 5	19. 7	13. 7	6. 0	
I(5)「生徒による授業 評価を実施し,指導の		90. 7	1	87. 2	70. 1	17. 1	9.3	12.8	8. 5	4. 3	
改善に生かしている。」	2	89. 9	\rightarrow	90.6	72. 6	17. 9	10. 1	9. 4	7. 7	1. 7	
I(6)「学習課題の質や 量を教科間で調整して	1	53. 4	1	65. 0	13. 7	51.3	46.6	35. 0	24.8	10.3	
単で 教行的 で調査 している。」	2	52. 1	1	54. 7	14. 5	40.2	47.9	45. 3	35. 0	10.3	
I(7)「各教科において,課題を発見し,解決する過程を通した	1	93. 2	→	93. 2	50. 4	42. 7	6.8	6.8	6.8	0.0	
『主体的な学び』を全教員が実践している。」	2	91. 6	<i>→</i>	94. 0	43.6	50. 4	8. 4	6. 0	5. 1	0.9	
I(8)「『総合的な探究の時間』等において, 課題を発見し,解決す	1	89. 0	7	96. 5	69. 0	27. 4	11. 0	3. 5	3. 5	0.0	
る過程を通した『主体 的な学び』を全教員が 実践している。」	2	91. 6	7	95. 6	64. 0	31. 6	8. 4	4. 4	3. 5	0. 9	
I(9)「学校の実態や課題に即して具体化された学校教育目標を,全		97. 5	<i>†</i>	95. 7	70.9	24.8	2.5	4. 3	4. 3	0.0	
教職員が理解している。」	2	98. 3	\rightarrow	99. 1	72. 6	26. 5	1. 7	0.9	0.9	0.0	
I(10)「学校の実態や 課題に即して具体化さ れた学校教育目標を,	1	88. 1	\rightarrow	88. 0	45.3	42. 7	11.9	12. 0	11.1	0.9	
生徒や保護者と共有をしている。」	2	88. 2	\rightarrow	91.5	55.6	35. 9	11.8	8. 5	8. 5	0.0	
I(11)「重点目標(学校教育目標から定められた単年度ごとに達成	1	96. 6	1	94. 9	58. 1	36.8	3. 4	5. 1	5. 1	0.0	
すべき具体的目標) を,全教職員が理解している。」	2	95. 0	7	98. 3	68. 4	29. 9	5. 0	1. 7	1.7	0.0	

	学		ŧ	ってはまる	<u> </u>			あてはる	まらない	らない		
	年	R3計	増減	R4計	よく	やや	R3計	R4計	あまり	まったく		
I(12)「重点目標(学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標)達	1	99. 2	7	95. 7	56. 4	39. 3	0.8	4. 3	4. 3	0.0		
成のための教育活動の 計画及び実施がされて いる。」	2	98. 3	\rightarrow	99. 1	59. 0	40. 2	1.7	0. 9	0. 9	0.0		
I (13) 「教育活動の成果を測るための評価指標が設定され、それに	1	94. 1	?	92. 3	58. 1	34. 2	5. 9	7. 7	7. 7	0.0		
基づいた成果検証を行 うために必要なデータ が収集されている。」	2	90.8	7	94. 0	56. 4	37. 6	9.2	6. 0	6. 0	0.0		
I(14) 「データを基に 教育活動の成果が検証 され,その結果が重点 目標(学校教育目標から ら定められた単年度ご	1	93. 2	?	91.5	56. 4	35. 0	6.8	8. 5	8. 5	0.0		
とに達成すべき具体的 目標)や評価指標の見 直しに生かされてい る。」	2	89. 1	\rightarrow	89. 7	53. 0	36.8	10.9	10. 3	10. 3	0.0		
I(15) 「地域等の外部 の資源を含めて,教育 活動に必要な人的・物	1	95. 8	7	90. 6	63. 2	27. 4	4. 2	9. 4	9.4	0. 0		
的資源等を活用してい る。」	2	95.8	1	94. 0	68. 4	25. 6	4. 2	6. 0	6. 0	0.0		
I (16) 「カリキュラム・マネジメントに係る校内研修を組織的,	1	—	新規	94. 0	59.8	34. 2	_	6. 0	6. 0	0.0		
計画的に実施している。」	2	-	新規	95. 7	62. 4	33. 3	-	4. 3	4. 3	0.0		
I (17) 「『高校生のた めのライフプランニン	1	16. 9	7	29. 1	6.0	23. 1	83. 1	70. 9	34. 2	36.8		
グ教育プログラム』を 活用している。」	2	18. 5	7	35. 9	13. 7	22. 2	81. 5	64. 1	26. 5	37. 6		
I(18)「定期考査等に 知識・技能を活用する 力を問う問題を出題す	1	87. 3	1	93. 2	71.8	21. 4	12. 7	6.8	6. 0	0. 9		
る取組を学校全体で組織的に進めている。」	2	86. 6	7	93. 2	75. 2	17. 9	13. 4	6.8	6.8	0.0		
I(19)「生徒の資質・ 能力の育成の状況を見 取るために、多様な評	1	82. 2	1	93. 2	47.0	46. 2	17.8	6.8	6.8	0.0		
価方法を取り入れてい る。」	2	80. 7	1	94. 9	46. 2	48. 7	19. 3	5. 1	5. 1	0.0		
I (20) 「SHR等を利用して『朝の読書』を 実施するなど,生徒の	1	65. 3	7	58. 1	41. 9	16. 2	34. 7	41. 9	25. 6	16. 2		
読書活動を促進する取 組を実施している。」	2	63. 9	<i>→</i>	65.8	42.7	23. 1	36. 1	34. 2	20. 5	13. 7		
I(21)「生徒の発達段階や実態に応じて、本	1	76. 3	7	65.8	29. 9	35. 9	23. 7	34. 2	23. 9	10. 3		
に親しませる取組を実施している。」	2	75. 6	\rightarrow	75. 2	38. 5	36.8	24. 4	24.8	17. 1	7. 7		

※ I (16)は今年度からの新規項目

	学		ð	ってはまる	ó			あては言	まらない	
	年	R3計	増減	R4計	よく	やや	R3計	R4計	あまり	まったく
I (22)「読書感想文や 小論文等を書いたり, 発表したりするなど,	1	79. 7	<i>†</i>	78.6	36.8	41. 9	20.3	21. 4	12.8	8. 5
本や資料を活用し自ら の考えを深め表現する 機会を設けている。」	2	79. 0	7	82. 1	40.2	41.9	21.0	17. 9	11. 1	6.8
I(23)「図書館資料の 適切な廃棄・更新に努	1	89. 8	\rightarrow	89. 7	63. 2	26. 5	10. 2	10. 3	6. 0	4. 3
過労な廃棄・又利に労めている。」	2	89. 1	^	90.6	64. 1	26. 5	10. 9	9. 4	5. 1	4. 3
I(24)「デジタル機器を授業における振り返	1	94. 1	\rightarrow	94. 9	66. 7	28. 2	5. 9	5. 1	4. 3	0.9
り, 教材の配信などに 活用している。」	2	92. 4	7	95. 7	59.8	35. 9	7. 6	4. 3	4.3	0.0
I(25)「デジタル機器 を授業以外の連絡,健	1	94. 1	\rightarrow	94. 0	69. 2	24.8	5. 9	6. 0	5. 1	0.9
康観察などに活用して いる。」	2	93. 3	→	95. 7	76. 9	18.8	6. 7	4. 3	3. 4	0. 9
I (26)「デジタル機器 をファイルの共同編 集, データや意見の共	1	86. 4	1	82.9	50.4	32. 5	13.6	17. 1	16. 2	0.9
有など,協働学習の場 面で活用している。」	2	79.8	<i>→</i>	82. 1	45. 3	36.8	20. 2	17. 9	17. 1	0.9
I (27)「生徒には学校 が育成を目指す資質・	1	_	新規	80. 3	16. 2	64. 1	_	19. 7	18.8	0. 9
能力が身に付いてい る」	2	_	新規	88. 0	17. 9	70. 1	_	12. 0	12. 0	0.0

※ I (27)は今年度からの新規項目